

2019～2023 年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名： オーラルフレイルと末梢血テロメア長との関係

研究の目的

テロメアの長さは、細胞の寿命を表しており、末梢血テロメア長は「個体の老化」を表す指標と考えられています。一方口腔機能の低下であるオーラルフレイルは口腔の老化とも言える状況です。そこでこの研究ではオーラルフレイルとテロメア長との関係を調べることを目的としています。

研究実施期間： 実施許可日 ～ 2026 年 3 月 31 日

対象となる方： 2019～2023 年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である小林 恒の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(承認番号:2016-028-1,2021-030,2018-012,2020-046-4,2021-166-3)」において2019年、2020年、2021年、2022年、2023年に取得された以下のデータ

- 個人調査票: ID、性別、年齢、身長、体重
- 健康調査票: 病気の有無、喫煙歴、運動習慣、アルコール摂取量、CES-D、WHO5、OHIP14 (口腔関連 QOL)
- 血液検査: 総コレステロール、HDL-Cho、TG,LDL コレステロール、HbA1c、血糖値、赤血球、ヘモグロビン、アルブミン、テロメア・G テール
- 食事調査:BDHQ：簡易型自記式食事歴法質問票
- 身体組成:筋肉量、脂肪量、内臓脂肪量
- 歯科データ:歯数、う蝕(虫歯)、歯周病、オーラルディアドコキネシス(パタカ、2019,2023年)、舌圧(2019年2022年2023年)、口腔内細菌数)

具体的には、健診で得られた上記データを用いて、口腔の老化であるオーラルフレイル（口腔機能の低下）と体の老化を表すテロメア長との関連性を調査し、経時的にみることで相互の因果関係までを明らかにする予定です。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2016-028-1, 2021-030, 2018-012, 2020-046-4, 2021-166-3）」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座 教授 小林 恒 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話 0172 - 39 - 5126 Email wako@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205